



ウメ

早春に白やピンクの花を咲かせ、春のおとずれを告

げてくれる梅の木。春風に吹かれながら咲いている姿は、健気で美しいです。梅干しや梅酒などで楽しむことができます。正門に入ってすぐ右手の木に小さなつぼみを見つけました。たしか、昨年は、4kgの梅の実が収穫できました。もうそこまで春が来ています。

なぎさ祭テーマ

～新しい未来へ 希望をもって
どこまでも 輝けなぎさっ子～

今年は、第19回目のなぎさ祭です。なぎさ公園小学校では、学校が始まった時以来、ずっとなぎさ祭がおこなわれてきました。昨年に続き、コロナウイルス感染症の拡大によって、お客様に来ていただくことはできませんが、作品を通してなぎさっ子の成長した姿を感じることができるよう Google サイトでお届けします。

これまでのなぎさ祭は、先輩方や先生方、保護者の方と力を合わせて準備して、毎年少しずつ工夫を凝らし、なぎさ公園小学校らしいやり方を創ってきた大切な行事です。先生や保護者の方も応援してくださいますが、なんとと言っても主役はなぎさっ子です。作品の鑑賞しながら、みんなの日頃のがんばりを見たり、感じたりしてほしいと思います。ところで、なぎさ祭がこのようにずっと続いている理由を考えてみましょう。

その一つ目は、日ごろ私たちが勉強していることや活動していることをお互いによく知り、もっと素晴らしいなぎさ公園小学校にするために友だちの良いところを見つけて学び合うためです。

二つ目は、日ごろお世話になっている色々な方々に感謝する気持ちを表すためです。そんな心がずっと同じように続いてきたということです。

最後に、5、6年生は、自分が楽しむだけでなく、みんなのために大切な仕事をしてくれます。委員会活動でなぎさ祭が成功するように練習したり、準備したりしてくれます。1年生から4年生もそれぞれ学んだことを表現して作品にします。心を合わせて頑張ってきたのですから、一つ一つの作品、協力して創ってきたものは、どれもこれも素晴らしく立派なものばかりです。どうか友だちの良いところを目と耳と心でしっかり学んで欲しいと思います。そして、なぎさっ子を応援して下さるたくさんの皆さんに感謝とお礼の気持ちを表すために2つのことを心がけてみましょう。それは笑顔と「ありがとうございます」の言葉。今年のなぎさ祭が10年後20年後のなぎさ祭につながりますようにと願っています。

2月の生活目標

- ・自分のいいところを表現しよう（なぎさ祭）
- ・友だちと協力して活動しよう（なぎさ祭）

展示作品～力作ぞろい

各学年フロアーには、教科ごとに作品の展示が進んでいます。なぎさっ子の一人一人が学んだことを新聞、ポスター、リーフレットに表現しています。展示スペースが限られているので、中には、タブレットやパソコンからも見るできるよう工夫されています。

なぎさ祭 Week 中に、人気のオープニング行事として科学研究や発明くふう展での優秀者のプレゼンテーションを動画で見たり、1、2年生の英語の歌を聞いたりします。なわ跳び、けん玉グランプリは中継により、リアルタイムでTV放送されます。また、今年は、いつものなぎさ祭とは、違ってウォークラリーカードで作品の見どころを書くので家族みんな楽しんでください。

なぎさ祭では、頑張ったご褒美に、毎年クリアファイルをPTA なぎさ会からいただきます。今年は、テーマに合わせて6年生の高岡舞さんのイラストが選ばれました。未来の世界（宇宙）を表現しています！



なぎさ祭 2022年2月7日
新しい未来へ 希望をもってどこまでも 輝けなぎさっ子！

NAME